

# よい子のあゆみについて

1学期終業式に「よいこのあゆみ」をお渡しします。「よい子のあゆみ」は、子ども一人一人の良い点や可能性、つまづき等を確認し、より良い成長へと導くために活用するものです。  
評価について、本校の方針をお知らせします

◇評価するにあたって  
○児童のがんばりを適切に評価し、児童個人の達成状況を3段階で評価しています。  
○他の児童との比較による評価ではなく、各教科や単元、学習目標に対してそれぞれの児童がどの程度達成しているかを客観的に評価しています。(目標に準拠した評価)  
○単元テストや学期末テスト、授業中の学習への関心・意欲・態度、提出物の内容、学習の準備状況等も含め総合的に評価しています。

◇評価(達成状況)について  
(1) 観点別評価  
○1学年から6学年の全学年、各教科の達成状況を次の3段階で評価します。  
○教科ごとに「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」の3つの観点から学習状況を3段階(ABC)で評価します。

評価	評価の基準判定	
	3～6学年	1～2学年
よくできる	90%以上	90%以上
できる	60～89%	70～89%
もう少し	59%以下	69%以下

- A・・・よくできる(十分満足)
- B・・・できる(おおむね満足)
- C・・・もう少し(努力を要する)

(2) 評定  
○3学年～6学年は、各教科ごとに「評定」欄を設定し、3段階で評価しています。  
○「評定」は、教科ごとの3観点での評価をまとめて総合的に評価したものです。  
3 十分達成      2 おおむね達成      1 努力を要する